

CENTENARY

2008. 9. 18
第 11 号
兵庫県立加古川西高等学校



教育目標 人格の形成

とこまつ 常松賞

7月上旬の下校時に、人命救助をした本校生徒がいました。

外部の方から、「倒れている老女を救助した女子生徒がいます。言葉遣いなど対応も素晴らしく、ぜひとも、褒めてあげてください。見ていて、とても嬉しくなりました」と、電話で連絡がありました。

早速、該当者を調査しましたが、当日は1学期末検査中で連絡が行き届かず、2学期に奈つて、ようやく判明しました。3年生廣岡幸華さんと藤本結衣さんの二人です。



下校途中に、道端で倒れているおばさんを発見し、声をおかけしたところ「友人宅に行く途中です」とのことで、二人はその友人宅までお連れしましたが、生憎とお留守でした。

電車で帰宅されることになって、加古川駅に向かわれましたが、途中、再び倒れられたのです。二人はすぐ救急車を要請し、搬送を見届けるまで親身に介護したのです。

この常松賞は、今年度から設けられ、生徒の自発的な奉仕活動や善意の行為に対して、榮譽を与えるもので、校木の「常松」にちなんで名づけられています。

今年度に入り、二度目の常松賞で、二人の行為は、本校生徒の誇りです。

他者に対する「思いやり」の心は、互いが快くなる挨拶から始まります

たまたま 全勝

前号でお知らせしました播州リーグで、県立農業に127対0、姫路東に55対0で、完勝しました。

ラグビー部の次回大会は、花園に向けた大会で、10月11日(土)日岡公園グランドで行われます。

その他の部活動結果は、男子バドミントン部は、男子バドミントン部の河合・堀ペアが県高校新人バドミントン選手権大会で健闘し、ダブルスとシングルスともに近畿大会に出場を決めました。

また、県高校ジュニア選手権水泳競技大会で、1年築山 望さんが100m平泳ぎで3位に入賞しました。

予告

体育大会が9月19日(金)、雨天時は24日(水)に順延します。(ご自由にご観覧下さい)
授業公開週間が、22日(月)から26日(金)の間、行います。(ご案内を差し上げた方に限ります)

ちょっと一言 9月23日は秋分の日で祝日ですが、何を目的とした祝日かご存知ですか？60年前に祝日に関する法律として制定され、「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」ことが趣旨とされています。仏教では宗派を問わず、この日は「秋の彼岸」としてお墓参りをする人が多いです。「彼岸」とは、向こう側の岸のことを意味し、また、迷いから脱し、悟りが開けた世界のことともいわれています。逆に迷いや悩みに満ちた我々の世界、または、こちら側を此岸(しがん)といいます。それから、彼岸といえは、「ぼたもち」ですね。甘党にとっては…